

# 「私」から始まる、新しいつながり

センターが支えているのは市民団体だけではありません。「何か役に立ちたい」「新しいことに触れてみたい」という個人の思いも、大切な活動の輪の一部です。3月8日に開催された10周年イベント「まちづくりフェス」。そこでボランティアスタッフとして参加した方に、関わるきっかけや感じた魅力を伺いました。



## 西条への「恩返し」が、自分自身の元気になる！

地元・西条への「恩返し」がしたい。そんな思いで、ボランティアに手を挙げました。以前は「ボランティアは休みの日までしんどいもの」という先入観がありましたが、活動を通じて意識が大きく変わりました。

当日は受付や設営を担当し、高校生たちと一緒に汗を流しました。自ら進んでテキパキと動く彼らの姿に「西条の未来は明るい」と心強さを感じ、私自身が元気をもらったのです。大切にしているのは、裏方としてのコミュニケーション。何気ない会話が活動を楽しくし、人との繋がりを再確認させてくれます。皆さんも、無理のない範囲でまずは一步。そこには新しい自分との出会いがあります。



えひめ地域活力創造センター 桑村浩二さん

## 世代を超えた出会いが、将来の夢への糧になる！

チラシでイベントのことを知り、「自分のコミュニケーション力を試したい」と思ったのが、ボランティアに参加したきっかけです。学校や部活ではいつも同じメンバーと過ごしますが、ボランティアでは多様な世代の方々と出会い、それぞれの良さを知ることができます。

当日はインスタライブの操作やタイムキーパーを担当しました。驚いたのは、一緒に活動した大人の皆さんの動きの速さです。自ら仕事を見つけてテキパキ動く姿は、すごく勉強になりました。イベント後は大きな達成感でいっぱいでした。将来、医療系で人と関わる仕事に就きたいので、これからもいろんな経験を通して、成長していきたいです。



西条高校3年 佐々木悠良さん

## あなたの活動や思いを応援する 市民活動支援センター



- ▶場所 SAIJO BASE 1階
- ▶開館時間 10時～19時
- ▶休館日 月曜日、祝日、年末年始など
- ▶問合せ TEL0897-53-2603

各種SNSで情報を発信中です！

▼インスタグラム ▼LINE



私たちは皆さんの挑戦を前向きに支える伴走者です。雑談から活動のヒントが生まれることもあります。「ふらっと」寄れる開放的な場所として、お気軽にお越しください。全力でサポートします！



西条市市民活動支援センター スタッフの皆さん

特集

# つながる、輪になる。

市民、行政など多様な組織が共に歩む拠点として2016年に「市民活動支援センター」は誕生しました。あれから10年。センターは、今や市民の「やりたい」を形にする大切な拠点となっています。

SAIJO BASE内にある「市民活動支援センター」ではNPO法人やボランティア団体、個人などが行う地域活動を幅広くサポートしています。設立当初からセンターを利用して地域ケア研究所の井澤愛子さんは、この10年を振り返り、「ふんわりといた団体の在り方が『キュッと締まった』ものになり、活動内容が明確になりました」と話します。それまで活用していなかった助成金の申請に挑戦した際、スタッフとの対話を通じて「自分たちらしさ」や「すべきこと」が具体的にになり、漠然とした不安が解消されていきました。「一人では乗り越えられない壁も、センターに相談すれば『あの人と組んでみたら？』とヒントをくれる。私たちの意欲に寄り添い、背中を押してくれる『伴走者』がいる安心感があるからこそ、自分だけでは届かないところまで想像の幅が大きく広がっています」。その一方で、新しい利用者も増えています。西条市民ミュージカル実行委員会の高井颯太さんは、インスタグラムでの繋が

## 「やりたい」が実現し、自分らしく進める

りをきっかけにセンターの存在を知りました。「団体を立ち上げたばかりで不安がある中、助成金の申請書作成について相談したことが、センターとの具体的な繋がりの始まりです。スタッフの雰囲気も良く、非常に親身になって話を聞いてくれるのでとても助かっています」。機材貸出やボランティア募集、他団体との橋渡しなど、支援は多岐にわたります。「手厚いサポートがあるからこそ『次もやってみよう』という輪がメンバー内で広がり、活動への意欲に繋がっています」と、高井さんは笑顔で話します。

まち全体で活動を楽しみ、センターが対等な立場でそれを支える。10年前から変わらないフラットな姿勢が、今、多くの笑顔を育んでいます。一歩踏み出すのは勇気がいるかもしれませんが、しかし、センターにはあなたの思いを「それ、いいですね！」と受け止める仲間がいます。10周年を迎えたセンターは、これからも市民の皆さんの「やりたい」を、一番近くで見守り続けます。



高井 颯太さん

西条市民ミュージカル実行委員会代表。昨年8月に団体を立ち上げ、市民参加型ミュージカルの創作・上演活動など行う。団員も募集中



井澤 愛子さん

(一社)地域ケア研究所理事・保健師。2015年に設立し、産前産後サポート事業をはじめとした赤ちゃん育て家庭のおうちサポートに注力

